

おおさかATCグリーンプラザ開設10周年記念セミナー

「今後期待される環境ビジネス～グリーン・グロースに向けて」

産学官連携による環境ビジネス の事例の紹介

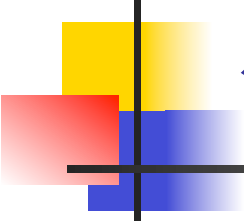
2011年3月18日

(株)精膳 河野武平



グリーン・グロースとは (東京大学政策関連用語集)

- グリーンイノベーションとは、
深刻化する地球環境問題の解決に貢献するイノベーションを言い、
この性格を持ったイノベーションによる経済成長を目指す考え方(理念)をグリーンクローズという。
- 太陽電池、燃料電池、二次電池、ピートポンプなどの開発は、グリーンイノベーションにおけるパーツである。



グリーンイノベーションの理念

地球の全生命体及び人類の持続的安定

- 環境の改善及び持続的安定
- 省エネによる環境負荷への軽減
- 地域の環境と人々の健康保持
- 全人類の健康維持のための環境保全と食糧政策



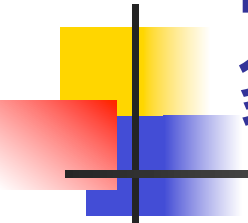
エキスパートボランティア活動12年間に 感じた関西企業の実態

- 現、関西文化学術研究都市推進機構
新産業創出交流センター
- 旧、けいはんな学術都市
新産業創出交流センター
- 元、アイ・アイエス新産業創出センター
- (1999年中之島センタービル内に設立)
- 関西企業の低迷と人的能力の低下
- 企業の社会的モラルの低下



TPP加入とグリーン環境ビジネスの課題

- 国際的グローバル経済競争下の中におけるグリーンビジネスの可能性
 - グローバル化による環境破壊
 - 大規模化と環境汚染、環境破壊
 - 小規模地域の淘汰と環境破壊
 - 小規模地域の生活権の略奪
 - 所得格差から生じる都市の環境破壊と汚染
- 規模拡大における環境破壊と低開発国の生活権に関する法制度が未整理**



国際競争下における日本の空洞化現象と環境問題

- 産業の空洞化
- 人的能力の空洞化
- 貧富格差の拡大と中間所得層の減少
失業率の増加、就業機会の低迷
- 一次産業の空洞化
- 農業、林業生産の低迷、沿岸漁業の低迷
休耕田の増加、山林や河川の荒廃



デフレ(100円ショップ)による影響

- 産業界、
 - 商品開発意欲の減退、科学的基礎研究の低迷、
 - 事業意欲の低下、保守的意識の万延
- 消費者、
 - 家計の軽減、安易な購買、家庭ゴミの増加
- 国民的課題
- 創造性、創造的意欲の低下、物質に対する質的意識の低下、芸術的文化的意識の低下

文明の衰退又は低迷

生活費の軽減



「強い農業」価格と価値で対抗できる農産物が存在するか!!

- 農産物で強いとは何を表現しているのか!!
価格、品質、純度、安定性、出荷時期
- 規模の拡大で、価格競争に農業生産が対抗できるのか？
日本における最適規模は
- 高品質のマーケットの存在とその規模は
- 施設園芸が解決の糸口になるのか？

昭和40年代～50年代における 輸出農産物の実例

- 北米への輸出品目、マンダリンオレンジ(温州ミカン)
最盛期は15万トン/昭和45年
- 東南アジア、リンゴ、梨、柿
最盛期は、20万トン/年の果物が、台湾、香港シンガポール輸出されていた
- 当時から日本の果物は高級品扱い
- * 当時アメリカのハンバーガー1 \$
- 昭和55年、シンガポール、香港に桃の輸出実験
高給果実として現地新聞で話題に



日本における為替レートの変動

- 昭和45年(1970) 1 \$ /360円
- 昭和47年(1972) 1 \$ /308円
- 昭和48年(1973) 1 \$ /280円、
(変動相場制に移行)

日本から米欧主要国輸入促進ミッションを開催

昭和53年(1978) 1 \$ /200円時代に

昭和60年(1988) 1 \$ /100円時代に



天然素材から石油化学合成品 目への転換(昭和40年～)

- 木工、竹製品から化学合成品に
- パルプ製品から塩化ビニール
- 天然繊維から合成繊維に
- 変動相場制と石油の安定供給



国産材から輸入材と輸入パルプ (昭和38年～)

- 建築ブームと国産材の不足
- プレハブ住宅メーカーの急増
- 農林省の杉造林推進事業
- 昭和48年の為替レートの変動相場制から
木材価格の低下による輸入材の増加

輸入関税の高い品目

- こんにゃく、こんにゃく粉、1706%
- 米 778%
- 落花生 737%
- デンプン 583%
- 雑豆類 403%
- バター 360%
- 砂糖 305%
- 小麦大麦 250%
- 脱脂粉乳 218%
- その他の関税率肉類、17%～40%、
青果類3%～25%

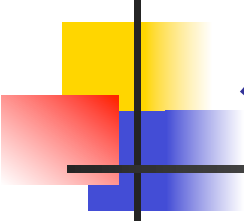


栽培が大幅に減少した農産物の の実例

- 農産物出荷額は14兆円～8兆円に
- 園芸品目
- 養蚕と桑畑、たばこ、綿花、麻
- 水稻
- 麦、豆などの雑穀類

経済的にバランスが取れる施設園芸品目は？

- 継続されている施設園芸品目
- 菌茸類、もやし、促成野菜
- イチゴ、メロン、トマト、茄子、ピーマン、
- ハウスの桜桃、ミカン、桃
- 花卉、らん類



衰退の激しい、 林業、竹加工品、工芸加工品

- 建築材
- 竹加工品
- 工芸加工品
- 漆、柿渋、和紙繊維
- 工芸繊維素材
- その他の土壁材



一次産業が期待できる転機

- 国家の弱体化と為替レートの変動
 - 石油の高騰、化学合成等の石油化学製品の高騰
 - 日本独自の高性能天然素材の開発
 - 日本人の生活スタイル、価値の見直し
- 新素材、新部品への用途開発**
- ナノファイバーセルロース、キッチンナノファイバー等



グリーンビジネスと価値感の転換

- 旅館 吉水

京都祇園の吉水、銀座吉水、綾部吉水

ちょっと前の日本人の暮らし、和の空間

珪藻土の土壁、無農薬のい草の畳、

和紙の障子、合板ではない板材、家電製品

のない空間、

無農薬農産物や山菜料理



「未利用資源有効活用研究センター」 の設立と役割

- 未利用資源、
高齡として活用されていない人材
衰退している地場産業の技術や施設
シャッター通りの商店街
活用されていない天然生物、自生植物
過去に利用されていたが活用されていない素材及び大地
非可食部の青果物、流通過程で廃棄されている青果物
生産や栽培、飼育工程で排除されている素材
都市浄化や清掃管理から派生する廃棄物
製造工程から派生する廃棄物



未利用資源有効活用の用途の 創造と開発

- 先端技術とローテク技術の融合
- 新素材や古来の素材や技法と新たなデザインの融合
- 古典的な用途や技法と新たな生活感覚との融合
- 素材の基礎的な価値の見直し
- 習慣的意識の脱却



未利用資源活用の事例

- 鹿肉、イノシシの精肉後の廃材－醬
- 台湾リス－女性の顔に利用するスキングラシ、ネイル筆
- 非可食野菜－高機能性食品シート野菜、
- 非可食野菜－生分解性多機能シートフィルム
- 非可食野菜－生分解性多機能ボード素材
- ブラックバスの食品用途の開発
- 樹の葉の香り－ディフューザー
- 樹の葉－抗酸化力の強い素材開発

椿の対馬暖流流域都市ネットワーク による地域活性化活動

椿を利用した“地域活性化” 日本海の対馬海流(暖流)流域をつなぐ

京都から日本海各地へ 椿文化を発信する

- 概要**
- 全国の日本海海岸には椿の名所がある
 - 南は2月から北は5月まで開花時期が連続する
 - “椿”をテーマに、アートや商品開発、イベントなど、全国をつなぐ地域活性化を行う

未利用資源 ▶ 数100種に及ぶ椿

日本海の椿の名所

